

事業所における自己評価結果

(放課後等デイサービス)

公表： 令和6年 3月 31日

事業所名：放課後等デイサービスみつばち

項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2	0	・利用人数によっては、手狭と感ずることがある。
	職員の配置数は適切であるか	0	0	5	・早急に職員を配置する必要がある。事故が起きてからでは遅い。 ・人員配置は満たしているが勤務時間が異なるため送迎時の添乗がいないことがある。
	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	1	・トイレはもう少し大きい方が良く感じる。
業務 改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	0	5	0	・会議や申し送り時に、短時間ではあるが話し合いはしている。
	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	2	0	・保護者の意向を把握し、出来るところから少しずつ改善している。
	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	・法人のHPで公開している。
	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	0	・未実施である。
	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	4	0	・研修への参加は積極的に行っていきたいが、職員不足の為、現状は難しい。
適切 な 支 援 の 提 供	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス支援計画を作成しているか	3	2	0	・家庭や学校と情報を共有しながら、会議等で子どもたちの様子を話し合い、支援計画の作成をしている。
	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	0	4	1	
	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	2	1	・会議で検討している。
	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	1	2	・外出等の特別な日以外は、固定化してしまっている。
	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細かに設定しているか	2	2	1	・子どもの障害特性により判断し、課題の設定をしている。
	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2	0	・子どもや保護者のニーズ、状況によって、計画を作成している。
	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	・1日開所時は難しいが、普段の申し送り時間は確保されている。
	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	3	1	・勤務時間が異なるため、終了後の振り返りが出来ない。申し送りノートを使用して共有している。
	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	・毎日記録し、支援の検証・改善につなげている。
定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2	3	0	・その時の状況に応じて、計画の見直しをしている。	
ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	2	3	0	・地域交流はできていない。	

関係機関や保護者との連携		障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1	3	1	・サービス担当者会議に参加したことがない。
	⑳	学校との情報共有（年間計画、行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切におこなっているか。	5	0	0	・情報共有している。
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	0	無回答1 ・現在利用は無いが、受け入れていた時は看護師配置をしていた。ご家族から医師の指示書を頂いていた。
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	2	0	・支援が途切れないように、積極的に情報共有の場を設けていきたい。
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	2	1	
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3	0	・関係機関との連携はしている。研修に参加した職員が報告を行っている。
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	2	3	・現在はありません。
	㉖	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	5	0	・参加出来る時はしている。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	・お迎え時や送迎時に伝え合っている。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	0	2	3	・行っていない。
保護者への説明責任等	㉙	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2	3	0	・契約時にしている。
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	1	4	0	・送迎時等、保護者からの話しは共有し保護者とメールで繋がっている等のコミュニケーションは取れている。 ・職員間で共有し必要な支援をしていきたい。
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	3	2	・しばらく保護者が集まる場の提供は出来ていない。
	㉜	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	0	・苦情に関しては迅速に対応している。
	㉝	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1	0	・月1回お便りを出している。
	㉞	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	・十分注意している。
	㉟	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	2	0	・伝わりやすい方法を考えている。
	㊱	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	2	3	・行えていない。

非 常 時 等 の 対 応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	2	3	0	・訓練は行っているが、保護者への周知は不十分と感じている。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1	4	0	・避難訓練はするが救出、その他については出来ていない。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	3	0	・研修の機会をもっと増やしたい。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	0	0	・保護者の同意や記録を徹底している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	4	0	・事例がない。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1	1	・会議で話し合いはするが事例集の作成はしていない。